

4 月 15 日の道徳では

今年度第 1 回目の道徳では、1 年生のときに使っていた教室の床を川嶋先生がタワシできれいにしてくれていたことから掃除ってどんなもの?という内容でした。作野先生も亀山先生も、新しいクラスになったばかりでしたが、みなさんと素敵な授業を創り上げてくれていましたね。

城南中学校では、白木の板を 10 年ほど前に貼って以来、床の表面を素人の教師が大きくいじらないことが暗黙のルールとなっていました。床の水拭きは OK でしたが、ワックスをかけたり表面を剥いだりといったことは木の材質からいって、余計に痛めてしまうからというのが理由でした。ですが、もちろん川嶋先生はそういったことを知る余地もありません。なぜ、川嶋先生は床掃除をスタートしたのか?という問いに対してみなさんから、

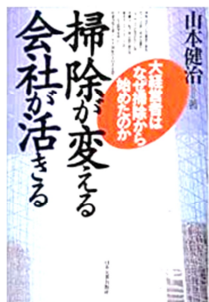
➡ 自分たちが 1 年間使った教室をきれいにしたい

➡ 来年度の一年生のために

➡ 教室に感謝の気持ちを込めて などの意見を発表してくれました。どの気持ちもあったと思います。

ですが、きっかけは、君たちとの 1 年間の中で『王子ヶ浜小学校の教室より、古いから残念…』との声を何度か聞いたことがあったそうです。その度に、川嶋先生は『どうしたらいいかな? 生徒のみなさん、6 年間過ごした小学校の校舎に愛着があるんだな。城南中学校の校舎でもたくさん素敵な思い出を作ってもらって、愛着を沸いてもらえたらいいな』と考えていたそうです。そこで、タワシを片手にチャレンジしてしまったそうです。それに気が付いた学年の教師がみんなで知恵を出し合いながら、ドロドロになりながら、床のクリーニングをやり切りました。ねん挫をした先生、ケガをしてしまった先生がいたり(何があったの?)。雑巾を絞りすぎて腱鞘炎になった先生がいたり。登校日に来てくれたみなさんが、気が付くかな?驚くかな?喜んでくれるかな?という期待をしたり。一生懸命に作業をしているだけですが、チームで過ごす時間がすごく楽しかったりします。

授業でも触れましたが、校長先生が常に発信してくださっていることに『あ そう か』がありますね。そうは掃除のことを指していましたね。掃除はただ学習環境を整えるだけではなく、掃除という行為を通して、思いやりや集団生活での規律やマナー、そして、個人と集団が成長する場でもあるとのことでした。



なぜ、掃除が出発点になるのか・・・
それは、掃除が一見単純で誰にでもできそうに見えながら、根気がなければできず、誠実でなければすぐに手抜きが分かっしまいます。何よりも、あらゆることを馬鹿にしないという気持ちが無いとできないものだから。



中田校長先生
あ そう か
のそうで
掃除の大切さ、掃除を通して
人生を充実させていくことを知ってほしいという願いを伝えてくれていますね。

2 学年教師は、今年度も始まったばかりながら、前年度以上にチームワークを発揮しています。会議や作業も協力し合いながらがんばっています。そして、その時間もみなさんのためになりたいと考えるからこそ、とて楽しく感じています。みなさんも、新しい学級・クラブ・友だちのグループでもそのように感じてもらえればうれしいです。新しい学級がすばらしいものになるようにがんばっていきましょう。

☆みなさんが帰った後の様子です☆



見よ、鍛え上げられた野先生の素敵な背中☆



ニッコニッコニー☆

プシュと消毒しちゃうぞ☆



床
に亀山先生
が映っていま
すね☆

トイレもまか
せて☆



授業を受けて 感想・・・

Ⅰ 組

・今日の授業を受けて、何かのために一生懸命になって掃除をすることはとてもすごい大切なということが分かりました。そうじだけでなく、なにかを見つけたら私もしてみたいと思い

ました。

- ・今日の授業を受けて、掃除や他のことでも何事も全力ですることが大切だと思った。
- ・何事も協力から成功への道ができ、一人でするほど長い道をさまようんだなあと思った。
- ・今日の授業を受けて、何事にも一所懸命やることが大切だと分かった。
- ・人のためにがんばることはいいことだと思いました。掃除の大切さを改めて知りました。
- ・今日、授業で掃除と言うのは人が気持ちよくなるものだというのが分かった。
- ・改めて掃除の大切さについて分かることができました。川嶋先生や他の先生方が、教室をきれいにしてくれたおかげで、きっと今の１年生のみんなが気持ちよく過ごしてくれていると思います。私も送辞ももちろん頑張っていくし、他のことも頑張っていきたいと思いました。
- ・掃除はとても大切なものだ改めて思いました。あた、私たちが卒業するとき城南に初めて来たときよりもきれいな状態で卒業できるよう１回１回の掃除をがんばろうと思います。
- ・今日の授業を受けて川嶋先生が新しく入る１年生のために掃除したり昨日も掃除をしてくれてありがとうございます。私も授業を受ける場所をきれいにできたらいいと思います。やっぱりきちんと掃除をすればきれになり、１年生も授業がうけやすいと思います。
- ・川嶋先生はすごいな～と思いました。私も川嶋先生みたいにこころ優しい人になりたいです。
- ・掃除は大切なことだと思いました。きれいにすれば心まできれいになると思います。掃除というのは「感謝の気持ち」「思いやり」があって、本気で、できることだと思います。明日からの掃除も意識を高くもって取り組もうと思いました。
- ・できないと思ってコツコツと積み重ねていると、結果がみえてくるのであきらめずにしていくことが大切。思いやりが大切だと思った。
- ・今日の授業を受けて、掃除をていねいにしていきたいと思いました。
- ・いつもよりもっと全力で掃除をしないといけないと思った。今使っているこの教室も、来年はちがう人が使うし、今も、私たちが使う教室はきれいな方が気分がいいから。
- ・今日の授業を受けて、気持ちをこめて手を抜かずにしっかり掃除をして居心地がいいと思えるようにしようと思った。
- ・私は今日の授業を受けて、掃除でその人の性格が分かたりすることがすごいと思いました。そして、掃除だけじゃなく、何事にも一生懸命、全力で取り組むことがとても大切だと思いました。
- ・今日の授業を受けて思いやりのある人になりたいと思いました。掃除の時間には、細かいところまで、きれいに掃除する前よりきれいにしたいと思いました。そして、次の１年生にも「思いやり」というのを教えていきたいです。
- ・明日からの掃除を全力で頑張りたいです。
- ・人にやってもらったら必ず感謝することを大切にしなければならないと今日の授業で強く感じました。
- ・何事にも全力で取り組む大切さを知った。これからは僕も掃除に全力で取り組もうと思った。
- ・明日からの掃除をただ雑巾でふくだけでなく少し手に力を入れてふいてみたいと思いました。また、黒板をふくことも続けていきたいと思います。
- ・掃除の大切さやたいへんな部分もあるとした。
- ・誰かのために何かをしてあげたいという気持ちは、とても大切なんだなと感じました。そして、とてもありがたいことだと思いました。そうじはとてもたいせつなことなんだと気が付きました。やっぱりそうじをすることですべて

も気持ちがいいし、次、そこを使う人の気分がよくなるんだなと感じました。学校などがきれいになるし、次からの学校も楽しくなるので、そうじて本当に素敵なことだと思います、普段私たちのために何かをしてくれて方にとっても感謝したいと思いました。次は、私たちが誰かのために何かをしてあげたいです。

・今日の授業を受けて、人は人の役に立つために、どんなにめんどくさかったり、こまかくても一生懸命にやれば感謝されると分かった。

・次の使う人の事を考えて、掃除などをする事で、相手も自分も気持ちいい気分になれることが分かった。

・自分はもう使わない教室を誰に頼まれたわけでもなく新しい1年生のために一人で掃除をする川嶋先生を、自分ならやらないと思ったので「すごいな」と思った。自分も、人のためになるようなことを、自分で気が付いてやりたいと思った。

2 組

・明日からは「これでいいか」じゃなくて「これじゃだめだ」という言葉に変わるような掃除をしていきたいです。そして、少しずつでも教室・ローカをきれいにしていきたいと思います。それから、修了式をむかえるころには、みんながねころがれるような教室にしたいです。

・今回の授業で、私たちの知らない間に、たくさんの先生たちがいろいろな場所を掃除してくれているということが分かりました。川嶋先生は教室の床やてすりを、すべて一人でやろうとしていることに驚きました。私もみならって、きれいに掃除ができる人になりたいです。

・次に使う人のことを考え、誰が見ているわけでもないのに、人の事を思いがなれば、いつかどうにか、何かになるということが分かりました。

・そうじの大切さがわかった。根気が必要だということが分かり、今まで、少し手を抜いてしまっていたけどこれからは本気で掃除をしようと思った。

・普段何気なく生活している場所は、先生たちが生徒を想ってきれいにしてくれていることに気が付けず、自分は、掃除を本気でやっていなかった気がします。なので、自分も一所懸命に掃除をしようと思いました。そして、感謝も忘れないようにしていこうと思いました。

・思いやりをもって、自分たちの使う場所を協力してきれいにしたいと想った。

・掃除がいろいろなことにつながるし、次にその場所を使う人への思いやりと、場所への感謝をすることが大切だなと思いました。

・掃除は、手を抜いてしまった時もあったけど、川嶋先生のおかげで、掃除をもっときれいにしようと思えました。

・そうじの大切さについて改めて知ることができました。そうじには、根気・誠実さ・ばかにしない気持ちでしっかりと取り組みたいと思いました。去年のそうじのレベルを上げて、手抜きにならないようにしたいです。そうじをすると、心もきれいになると聞いたことがあります。1年生の子もきっときれいな気持ちでいると思います。

・「掃除」それをどんな思いでやるかによって、掃除の成果も変わってくると思う。きれいな場所には誰かのきれいな思いがある。それを自分も色々なところで作っていきたい。

・部屋のプリントを片づけたり、教室の掃除を去年以上に頑張ろうと思った。

・人や物への感謝の気持ちはとても大切だと思いました。明日の掃除では時間の中でできることを全力でしたいと思いました。

・そうじを今まで以上にがんばりたいと思いました。自分の使ったところを掃除してくれている人に感謝したい

です。

・掃除をする大切さが良く分かった。そうれと掃除をするには「根気」「誠実さ」が大切だということも分かった。自分が知らない間に、掃除をしてくれていたことには驚いたけど、とても感謝している。

・自分たちの掃除レベルをあげ、教室ろうかトイレをいつでも気持ちよく使えるようにしようと思った。普段使っている道具への感謝の気持ちを見直そうと思った。

・人任せにせず、自分から行動することが大切やと思いました。

・掃除をすることに感謝の気持ちや馬鹿にしない気持ちがあることが分かった。掃除をきちっとすることで心も変わってくるから、今度からもっとがんばりたい。

・自分の使ったものに感謝して、そして、何事にも掃除から始まるということが今日の授業で分かった。

・掃除は大切だということが分かったので、これからはもっと今まで以上にがんばって、丁寧にしていこうと思いました。

・せまい範囲の場所でもしっかりみがくときれいになるし、使った場所への感謝の気持ちがこもっているから、あらためて掃除は大切と思った。

・あらためて、そうじの大切さや、たいへんさを学びました。なので、明日から今まで以上にがんばりたいと思いました。

・掃除は自分のためにもなるし、周りの人のためになると思いました。そして、掃除は気持ちを込めて、きれいにするものなのだなと思いました。

・前の人がやれば次の人につながるということが分かった。そして、いろいろなものに感謝して掃除をしようと思った。

・好きなことだけでなく、いろいろなことを全力でしていくことが大切だと思った。これから、好きじゃないことも全力でしていきたい。

・掃除をして、いろいろなところをきれいにすると、自分も気持ちがいいし、みんなが気持ち良く過ごせるということが分かった。これからは掃除に対しての意識を高くしていきたい。

・川嶋先生がどんな思いで床をみがいていたのか分かった。

・川嶋先生がどんな思いで床をふいたか気になります。自分は面倒くさいことをやらないので、いいなと思った。

・次に使う人のことを考えて、スリッパをそろえたり、掃除を大切にしないといけないと改めて思った。

・手抜きでしたり真面目にしたりしていなかったから、明日からの掃除はまじめにしたいです。

城南史上、もっとも学校をきれいにしちゃう学年になろう！